



学校だより

11月号(第515号)
平成30年10月31日
横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈 みんな友だち すすんで学ぶ元気な子 〉

豊かな人間関係の中で、自分らしさを大切にして主体的に学ぶことができますようにします。

みんなで協力し合って、力いっぱい自分を表現した運動会

校長 吉田 茂樹

10月20日(土)は、爽やかな秋晴れの下、無事に運動会を実施することができました。ご来賓・保護者・地域の皆様には、子どもたちへの熱いご声援とともに温かく見守っていただきまして、誠にありがとうございました。



低学年の運動会の絵や各学年の振り返りなどを見てみると、積み重ねてきた練習の成果を出して、やり遂げた満足感が伝わってきます。また、いろいろな方に見ていただいた喜び、早速、来年の運動会に向けて目標を立てている子もいます。高学年の演技・競技を見て、憧れや学んだことも多かったようです。

【絵：2年生の作品より】

「5・6年生のソーラン節がキレッキレで踊っていたのでかっこよかったです。私もいつかそんなキレッキレで踊れるようにがんばりたいです。」

「おばあちゃんが、ここにきてくれてうれしかったです。」

「家でも練習して手や腕がまっすぐになるようにがんばりました。」

「ぼくは、4年生になったら、応援団になりたいので声をもっと大きくしていきたいです。」

低・中・高学年ブロックでの演技・競技の取組もそれぞれの異学年交流で学び合い、仲を深め合うことにつながり、小規模校のよさを生かした本校の特色であると思います。

応援団、紅白リレー選手もあの大舞台上で自分の力を表現できたことは、大きな自信になることでしょう。



【絵：ハートフル級の作品より】

運動会後の後片付けでは、おやじの会、おかんの会をはじめ、多くの保護者の方にご協力をいただきました。担任が児童の下校指導をしている間に、テントやサッカーゴール、バスケットゴール、入退場門、表示札、テーブル、椅子など、次々と片付けていただき、本当に助かりました。教職員一同、心よりお礼申し上げます。

11月は、市体育大会(6年)、市球技大会・サッカー(6年希望選手)、区音楽会(3年生)、ハートフル級の合同宿泊体験など行事もたくさんあります。運動会で得た力をぜひ、次の目標に向かって発揮してほしいと思います。